

「国際フィールドワークを通して持続可能な国際社会を創る人材育成システムの構築」



筑波大学附属坂戸高等学校
研究部主幹 建元 喜寿

関係機関による先進的なカリキュラム の研究開発・実施体制

キーワード

SDGs

国際フィールドワーク

SEAMEO

筑波大学WWL(ワールドワイドラーニング)コンソーシアム構想概要

開発構想 「国際フィールドワークを通して持続可能な国際社会を創る人材育成システムの構築」

育成する人材像

SDGsの課題解決、広い視野と専門性、新たな分野同士の融合によりイノベーションを起こす、世界の架け橋

FWが必要な理由

海外の現場でグローバルリアリティーを知り(1次情報)海外連携校とのPBLで国際協働力を育成するため

管理機関の将来構想

**短期的目標
(1~3年)**

アセアン地域における各プログラムとAL-Networkを充実させる

**中期的目標
(3~5年)**

アセアン地域から世界発展を開始

高校生国際SDGs会議の開催

**長期的目標
(10年)**

アセアンでAL-Network Modelを構築し世界へ提言

世界の大学と附属学校群ネットワークを構築

SEAMEO準加盟国(7か国)との連携



筑波大学のコンピタンス



SGHの幹事校・管理機関



SSH事業17年の実績



国際交流71カ国・地域、計383協定のネットワーク



「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」加盟(国立大として初)



拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



SGH総合学科アセアンでの実績

- ・グローバルライフ(地球市民性教育)
- ・国内フィールドワーク(新潟県阿賀町)
- ・アセアンフィールドワーク(インドネシア、タイ、シンガポール・マレーシア)

- ・T-GAP(グループによるソーシャルアクション)
- ・国際フィールドワーク(インドネシア)
- ・連携校合同国際フィールドワーク(オーストラリア等)

- ・卒業研究(個人研究)
- ・卒業研究チューター制度

高大接続

- ・筑波大学授業の聴講
- ・研究室の個別指導
- ・留学生とのディスカッション
- ・大学生の海外派遣に同行→先取り履修

・高校版キャンパスinキャンパス

・高校生国際SDGs会議 発表・運営

・第2外国語(インドネシア語・ジャバネズ語等)

1年生

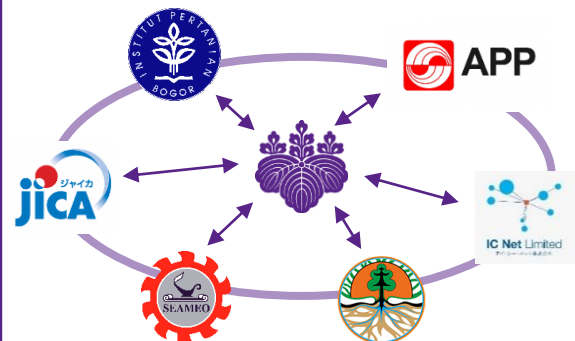
2年生

3年生

国内外トップ大学への進学

AL-Network連携先例

- ・国際協力機構
- ・海外省庁
- ・海外大学
- ・海外附属高校
- ・グローバル企業
- 等



なぜフィールドワークをコアにするのか



当事者性・1次情報

グローバルな社会課題研究としての テーマ設定

持続可能な社会の実現

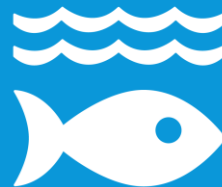
12 RESPONSIBLE
CONSUMPTION
AND PRODUCTION



13 CLIMATE
ACTION



14 LIFE
BELOW WATER



15 LIFE
ON LAND



17 PARTNERSHIPS
FOR THE GOALS



グローバル課題
への当事者性

国際フィールドワーク@インドネシア
連携校合同国際フィールドワーク@オーストラリア

WWLにおいて
期待される
成果

新たな教科・科目の設定

拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



S.T.I.総合学科・アセアンの実績

・グローバルライフ
(地球市民性教育)

・国内フィールドワーク
(新潟県阿賀町)

・アセアンフィールドワーク
(インドネシア、タイ、
シンガポール・マレーシア)

・T-GAP
(グループによる
フィールドワーク)

・国際フィールドワーク
(インドネシア)

・連携校合同国際
フィールドワーク
(オーストラリア等)

・卒業研究(個人研究)
・卒業研究チューター制度

高大
接続

・筑波大学授業の聴講
・研究室の個別指導
・留学生とのディスカッション
・大学生の海外派遣に同行
→先取り履修

・高校版キャンパスinキャンパス

・高校生国際SDGs会議 発表・運営

・第2外国語(インドネシア語・効ラウ語等)

1年生

2年生

3年生

国内外トップ大学への進学

グローバルライフ (1年生全員)



スマトラにおける
パーム油農園調査



パーム油と高校生の日常生活

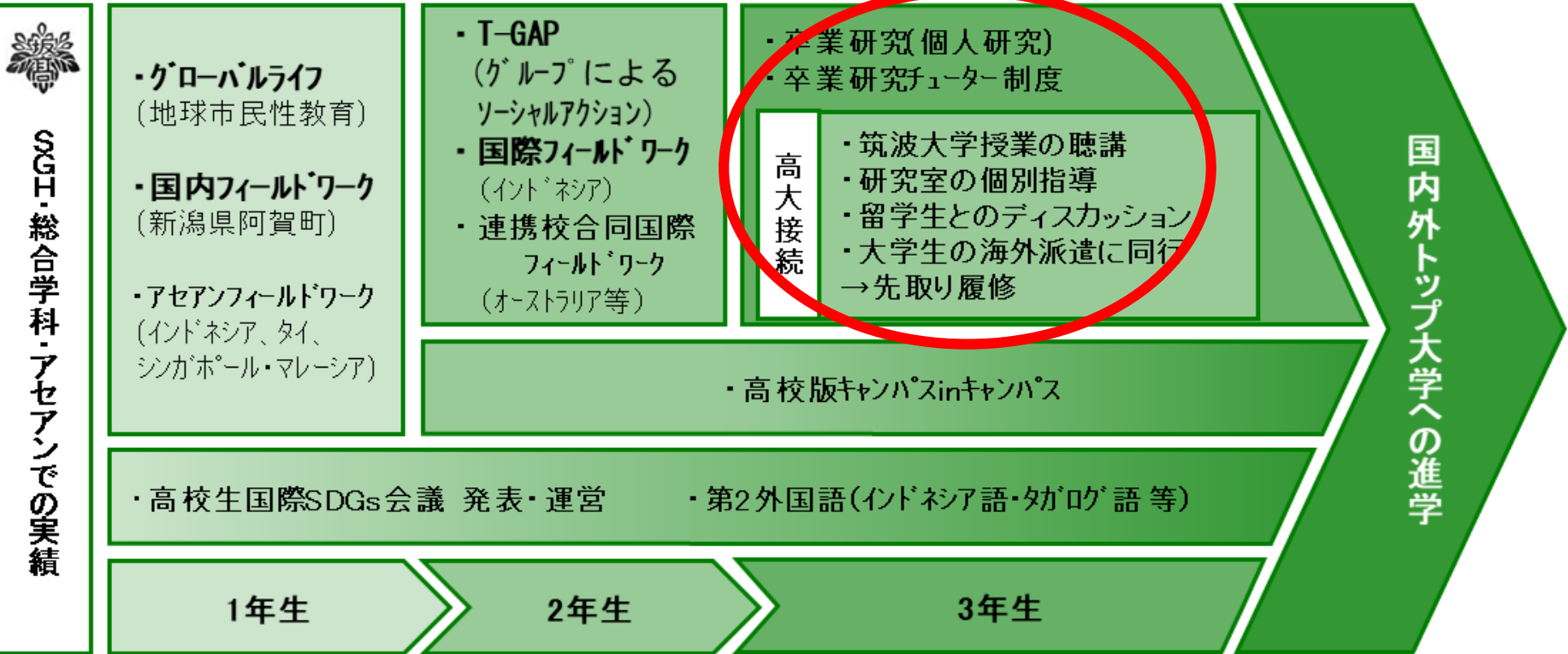
家庭基礎をベースとした地球市民性教育 (SGH)
WWLではアセアン校外学習・国内フィールドワークと連動

大学教育の先取り履修の実施体制

拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



- ・ SDGs関連の学士プログラムとの連携
地球規模課題学位プログラム (学士)
- ・ AIMSプログラムとの連携

より高度な内容を学習できる環境整備

筑波大学のコンピタンス



SGHの幹事校・管理機関



SSH事業17年の実績



国際交流71ヵ国・地域、計383協定のネットワーク

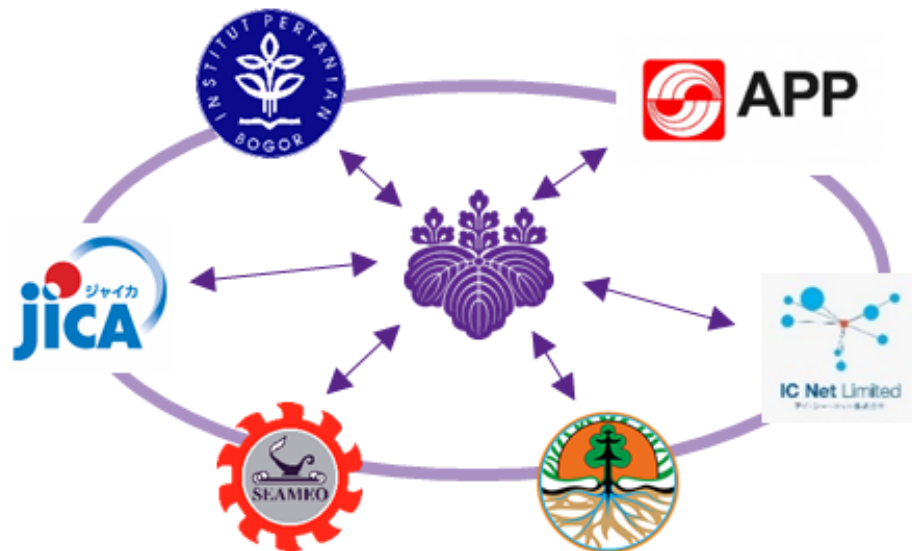


「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」加盟
(国立大として初)



AL-Network連携先例

- ・国際協力機構
- ・海外省庁
- ・海外大学
- ・海外附属高校
- ・グローバル企業
- 等



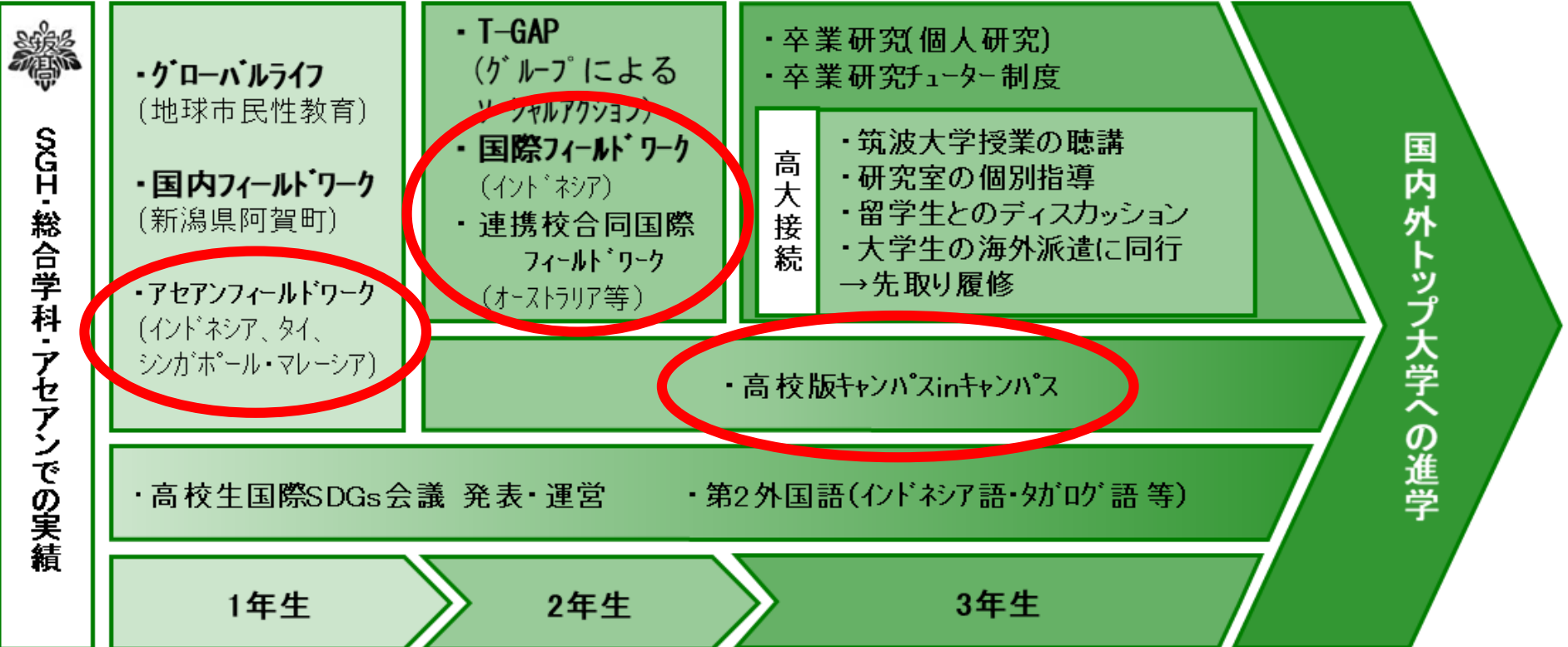
筑波大学（研究機関を含む）や、各機関との連携の促進

留学・海外研修等の体系的な位置づけ

拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



1年生で全員、アセアン3コースから選択し海外研修

各教科バランスよく学ぶ 教育課程の編成

拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



SGH・総合学科・マセアンでの実績

- ・グローバルライフ (地球市民性教育)
- ・国内フィールドワーク (新潟県阿賀町)
- ・アセアンフィールドワーク (インドネシア、タイ、シンガポール・マレーシア)

- ・T-GAP (グループによるソーシャルアクション)
- ・国際フィールドワーク (インドネシア)
- ・連携校合同国際フィールドワーク (オーストラリア等)

- ・卒業研究(個人研究)
- ・卒業研究フェchter制度

高大接続

- ・筑波大学授業の聴講
- ・研究室の個別指導
- ・留学生とのディスカッション
- ・大学生の海外派遣に同行 →先取り履修

- ・高校版キャンパスinキャンパス

- ・高校生国際SDGs会議 発表・運営
- ・第2外国語(インドネシア語・タガログ語等)

1年生

2年生

3年生

国内外トップ大学への進学

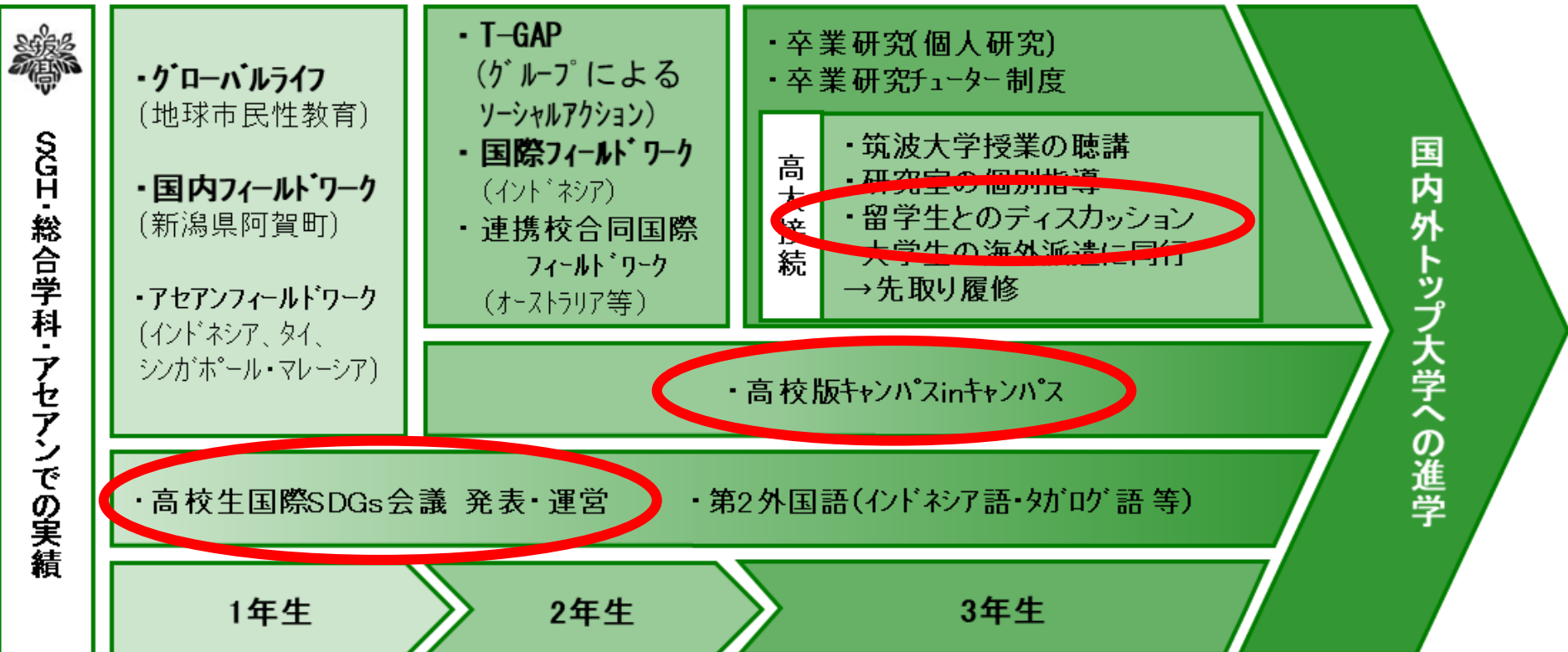
総合学科の特性、2年生から3年生の時の科目変更も柔軟に対応

生徒が留学生と一緒に英語等で授業・探求活動等を履修するための学校体制

拠点校におけるカリキュラム開発構想

共通課題

持続可能な開発目標(SDGs)の達成



海外姉妹校の留学生も一緒になって会議の準備や運営



ASEAN International Mobility for Students

国内外の高等学校との連携した 高校生国際会議等の開催



第8回高校生国際ESDシンポジウム

The 1st SDGs Global Engagement Conference @ Tokyo

2019年11月7日（木）@筑波大学東京キャンパス

ご参加お待ちしております

Terima kasih banyak!